

Hisamitsu[®]

医療機関名・連絡先

作成：久光製薬株式会社
2025年8月作成
OTBS002R03d



Hisamitsu[®]

オラビ[®]錠口腔用50mg を使用される患者さんへ

オラビ[®]錠口腔用50mg を 『正しく』使用するポイント



<http://www.harikata.jp/o22.html>

オラビ[®]錠口腔用50mg
の使い方を動画でもご覧
いただけます。

オラビ[®]錠口腔用50mg を 『正しく』使用するポイント

もくじ

口腔咽頭カンジダ症について	2
オラビ [®] 錠口腔用50mgについて	3
ご使用前に	4
オラビ [®] 錠口腔用50mgの使い方	5
使用しているときのトラブルについて	7
服薬日誌	9

口腔咽頭カンジダ症について

おもにカンジダ・アルビカンスという真菌(しんきん:かび)によっておこる口腔感染症です。口腔粘膜の痛みや味覚障害が出ることもあります。



【原因】

カンジダ菌は口腔内の常在菌の一種で、普段はある程度以上は菌数が増えないように他の菌と共存しています。しかし、副腎皮質ステロイド薬の投与や糖尿病、全身衰弱などによって免疫力が低下している状態、唾液量の減少、長期間にわたる抗菌薬の服用などにより、常在菌間のバランスが崩れ、カンジダ菌が異常に増殖し、病原性を発揮することにより発症します。

【治療】

口腔内の清掃、抗真菌薬を含むうがい薬や塗り薬、口腔粘膜付着錠を使用しますが、時に抗真菌薬の内服を必要とすることもあります。

公益社団法人 日本口腔外科学会 WEBサイトより引用・改変
https://www.jsoms.or.jp/public/disease/setumei_koku/
2021年10月確認

オラビ[®]錠口腔用50mg について

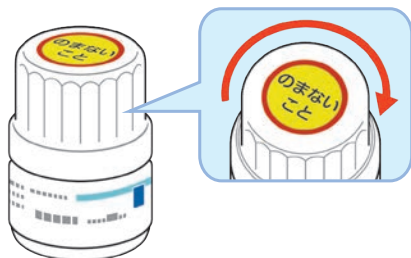
このお薬について

- この薬は、口腔咽頭カンジダ症治療剤と呼ばれる薬です。
- この薬は、カンジダ菌（カビの一種）の細胞膜成分の合成を妨げることで、カンジダ菌の増殖を抑えます。
- 医師の指示どおりに1日1錠を同じ時間帯に使用し続けてください。
- このお薬は上あごの犬歯の上部にある歯ぐきのくぼみに付着させてゆっくり時間をかけて溶かして使うお薬です。（右ページ参照）
- 飲み薬ではありません。
- お薬をなめたり、かんだり、飲みこんだりしないでください
- お薬を付着させている場所を毎日観察し、気になる点があれば医師または薬剤師にご相談ください。



お薬の保管方法について

- 湿気の影響を受けやすいので、ボトルからお薬を取り出した後は、すぐにキャップをしっかりと締めてください。
- 子供の手が届かない、室内の涼しいところで保管してください。



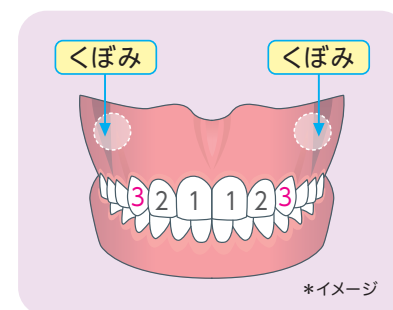
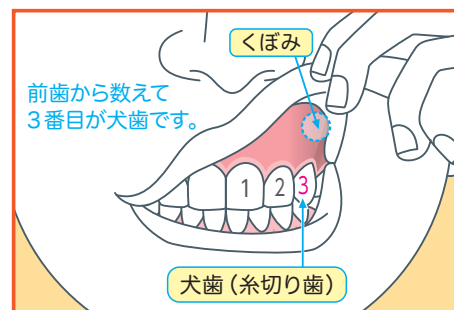
ご使用前に

お口の準備

- お薬を使用する前に、歯みがきやうがい等で口の中を清潔にしてください。
- 口の中が乾いているときは、水などで口の中を湿らせてください。

お薬を付着させる場所

- あらかじめ、お薬を付着させる場所を指で確認してください。歯ぐきのくぼみは、上あごの犬歯の上方奥にあります。くぼみの場所は下のイラストを参考にしてください。



わかりにくい場合

鼻の付け根のあたりを顔の上から指でさわって、他に比べてくぼんでいる場所を探してみてください。

初めてキャップを開栓するときのポイント！



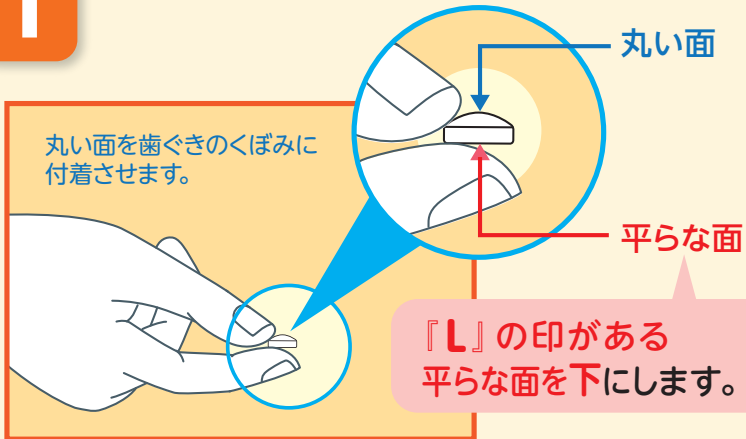
キャップとリングを分離させ、開栓することでお薬を取り出せます。初めてキャップを開栓するときは **リング** と **ボトル** を併せて握り、キャップを回してください。

※ **キャップ** と **リング** を併せて握ると、うまく開栓できないことがあります。

オラビ[®]錠口腔用50mg の使い方

1

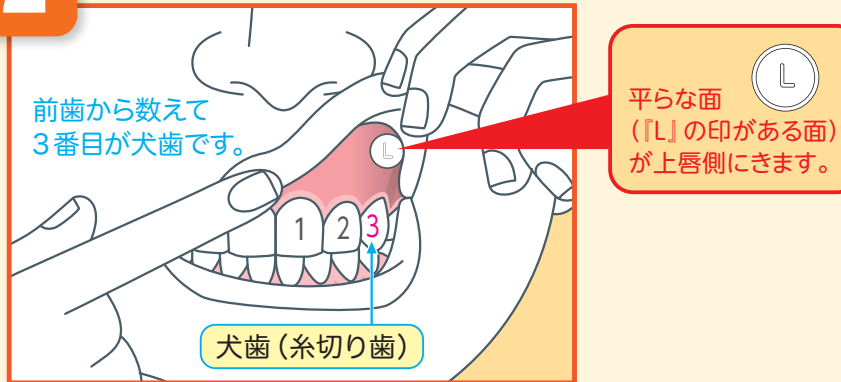
丸い面を歯ぐきのくぼみに
付着させます。



乾いた手で、ボトルからお薬を取り出し、**平らな面（「L」の印がある面）を下にして**人差し指に乗せ、親指でつまみます。

2

前歯から数えて
3番目が犬歯です。



左右どちらかの歯ぐきのくぼみに**お薬の丸い面を付着させます**。
付着させにくい場合は、反対の手で上唇をめくりあげて付着させてください。

実物写真

*実物大



平面

直径 約8mm



曲面

直径 約8mm



側面

厚さ 約2.3mm

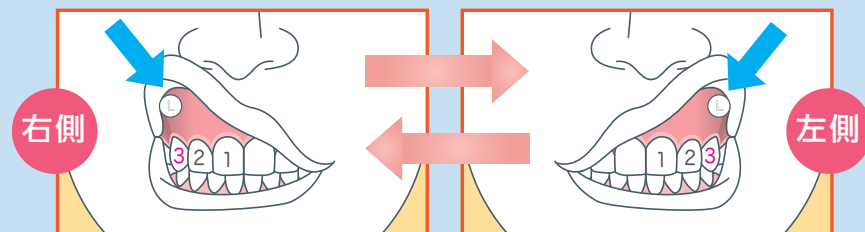
3

お薬を顔の上から指で30秒ほど軽く押さえて、しっかり付着させてください。徐々にお薬が溶けますので、数分間は舌でお薬を触らないようにしてください。



翌日以降は…

- ◎前日に付着させたお薬が残っていた場合は、必ず取り除いてください。取り除きにくい場合は、歯ブラシ等でやさしくこすってください。
- ◎前日に付着させた場所とは左右反対側のくぼみに、新しいお薬を付着させてください。



使用しているときのトラブルについて

○ **オラビ[®]錠口腔用50mg**を付着させてから…

お薬のずれが気になる場合

お薬を元の位置にもどしても構いません。

お薬が はがれた！

お薬を飲みこんでしまった場合

のどへの付着を防ぐため、コップ1杯の水を飲んでください。水を飲むのは、気がついた時点で問題ありません。



6時間以内にお薬がはがれた場合

はがれたお薬を再度、同じ位置に付着させてください。

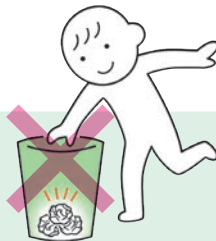
6時間以降にお薬がはがれた場合

翌日の同じ時間まで新たなお薬を使用する必要はありません。はがれたお薬は口からだして、*捨ててください。

何度付着させてもお薬がはがれる場合

- はがれたお薬を口からだし、一度だけ新しいお薬をボトルから取り出して、P5『お薬の使い方』に従って付着させてください。
- 口からだしたお薬は*捨ててください。

* お薬を捨てる場合は、子供の手が届かないところに捨ててください。



◎使用期間中にお薬が不足したら、医師に連絡し、指示に従ってください。

お薬を付着している間の飲食や歯みがきについて

- 飲食は、いつも通りでかまいませんが、ガム、キャラメルなど粘着性の強い食べ物は、お薬がはがれる可能性があるため、できるだけ避けてください。
- 歯みがきは、お薬がはがれないように注意して行ってください。



服薬日誌

服薬日誌の使い方

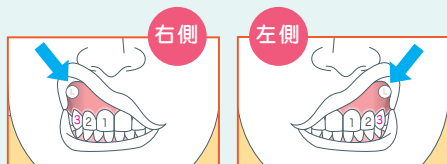
◎医師または薬剤師の指示どおりに1日1錠を**同じ時間帯**に使用し続けてください。

◎前日に付着させた歯ぐきのくぼみとは**左右反対側**のくぼみに、新しいお薬を付着させてください。

➡ お薬を服用したら、この服薬日誌に「付着した場所」「日時」を記録しておく便利です。

◎前回付着させたお薬が歯ぐきに残っていたら、必ず取り除いてください。

服用開始: 月 日 ()
服用時間: AM PM 時 分
服用終了: 月 日 ()



	付着日・時間	付着した場所	備 考
記入例	11 / 1 (月) AM PM 8:30	右 ✓ 左	
1日目	() / AM PM :	右 左	
2日目	() / AM PM :	右 左	
3日目	() / AM PM :	右 左	
4日目	() / AM PM :	右 左	

	付着日・時間	付着した場所	備 考
5日目	() / AM PM :	右 左	
6日目	() / AM PM :	右 左	
7日目	() / AM PM :	右 左	
8日目	() / AM PM :	右 左	
9日目	() / AM PM :	右 左	
10日目	() / AM PM :	右 左	
11日目	() / AM PM :	右 左	
12日目	() / AM PM :	右 左	
13日目	() / AM PM :	右 左	
14日目	() / AM PM :	右 左	